

令和5年度うない奨励賞受賞者の決定について

1. 「うない奨励賞」とは

「うない奨励賞」は、琉球大学特定基金「うない女性研究者・リーダー育成基金」による事業の一環として令和3年度に創設され、将来を担う優秀な女性リーダーの育成を目的として本学の女子学生の意欲的な研究活動や社会貢献等の活動を表彰するものです。

※「うない」は沖縄の古い言葉で姉妹を意味します。

2. うない奨励賞 受賞者情報

うない奨励賞 受賞者リスト(R3年度から)

通番	配分年度	区分	氏名	所属	プレゼン内容
1	令和3年度	最優秀賞	西島 櫻	教育学部4年次	蛍光トラッキング法を用いたオキナワシリケンイモリの移動特性
2	令和3年度	優秀賞	太田 光	人文社会科学研究科2年	沖縄戦時下の男子学徒隊について
3	令和4年度	グランプリ	古川 真央	理工学研究科・海洋環境学専攻2年	ミドリイシ属サンゴの生殖と種分化に関する研究
4	令和4年度	準グランプリ	MULLER, YUKIKO KISINO	理工学研究科・知能情報プログラム3年	Underwater Communication and Underwater Positioning for Underwater Drone Control
5	令和5年度	うない奨励賞	KIM HYOJIN(キム ヒョジン)	人文社会科学研究科博士後期課程 比較地域文化専攻3年次	日本語を用いた異文化間コミュニケーションにおける相互行為及びスピーチレベル運用

3. 概要

令和6年2月29日(木)に令和5年度琉球大学女子学生学術研究等活動うない奨励賞の表彰式が行われました。今回は3回目の表彰式となります。令和5年度のうない奨励賞は、人文社会学部博士後期課程3年次のKIM HYOJINさんが受賞し、石原昌英理事・副学長(教育・学生支援・国際交流担当)より、表彰状と奨励金が授与されました。

受賞したKIMさんは、コミュニケーションにおけることばの運用をテーマに研究活動に取り組んでおり、女性リーダーとしての今後の意気込みとともに「受賞をたいへん光栄に思います。今回の受賞が今後の研究の励みになります。」と感謝の言葉を述べました。

4. 資料

- 1 令和5年度うない奨励賞表彰式次第
- 2 令和5年度うない奨励賞表彰式議事メモ
- 3 表彰式の模様(写真)
- 4 令和5年度琉球大学女子学生学術研究等活動うない奨励賞募集要項
- 5 うない奨励賞ポスター

令和5年度 うない奨励賞表彰式次第

日時：令和6年2月29日(木) 11:00～11:30

場所：第二会議室

参加者：石原委員長、小西委員、金城委員、背戸委員、長嶺委員、比嘉委員、
小橋川職員課長代理、相馬職員係員

(写真撮影・ジェンダー協働推進室 與那嶺さん)

欠席者：宜野座委員

表彰者：【うない奨励賞】 目録・5万円

KIM HYOJIN (キム ヒョジン/人文社会科学研究科・比較地域文化専攻・
博士後期3年次)

(進行表)

表彰式 (11:00～11:04)	石原委員長から賞状授与・目録贈呈
祝辞 (11:04～11:05)	石原委員長から祝辞をいただく。
受賞者の言葉 (各人5分程度) (11:05～11:10)	Kimさんから、うない奨励賞受賞の感想、今後の研究活動予定、 将来の抱負等スピーチをしていただく。
委員との懇談会 (11:10～11:25)	石原委員長から委員紹介後、受賞者との懇談 ・各委員から、Kimさんへ研究についての質問や、今後の抱負 を聞くなど、自由に懇談いただく。
閉式の挨拶 (11:25～11:26)	小西委員から挨拶していただく。
集合写真撮影 (11:26～11:30)	表彰者、委員で集合写真撮影(琉大ロゴ背景に集合)

令和5年度 うない奨励賞 表彰式議事メモ

日時：令和6年2月29日（木）11:00～11:30

場所：第二会議室

参加者：石原委員長、小西委員、金城委員、長嶺委員、小橋川職員課長代理、相馬職員係員
(写真撮影・ジェンダー協働推進室 與那嶺さん)

欠席者：宜野座委員、背戸委員、比嘉委員

表彰者：うない奨励賞：KIM HYOJIN (キム ヒョジン)
(人文社会科学研究科・比較地域文化専攻・博士後期3年次)

1. 表彰式(11:00～11:04)

石原委員長より、受賞者のKIM HYOJINさんに対し、賞状授与及び目録贈呈を行った。

2. 祝辞(11:04～11:05)

石原委員長から、受賞者に対し下記の旨の祝辞を行った。

・個人的にもKimさんは修士前期課程時代から知っており、すごく勉強熱心な方だと認識していたので、受賞は非常に嬉しく思っている。うない奨励賞は女性リーダー育成の目的がある賞だが、Kimさんはリーダーシップの資質の有る方だ。これからもいろんな方面でリーダーシップをもって活躍されることを期待している。

3. 受賞者の言葉(11:05～11:14)

受賞者のKimさんから、うない奨励賞受賞の感想、今後の研究活動予定、将来の抱負等スピーチをしていただいた。

【うない奨励賞：KIM HYOJINさん】

・受賞できたことを大変光栄に思う。今回の受賞をきっかけに女性リーダー・研究者としてどの様に社会に貢献するかを考えた。日本では女性はこれまで男性を支える存在であったが、男女共同参画をきっかけに女性の社会進出が進んでいる。女性リーダーは自分の決意と他者の支持で成り立つもので、自分の強みと弱みを理解し、社会が求める素養を認めることが重要だと考える。リーダー意識は研究者としても持つべきだと思う。私の行っている異文化間コミュニケーションの研究が未来のコミュニケーションの知見として提供できることを願っている。将来は韓国語と異文化コミュニケーションを指導できる大学教員を目指しているが、日本や海外も視野に入れてトライしたいと思っている。実はコミュニケーションに関する博士論文を書いていて挫けそうになっていたが、今回の受賞でこのまま突き進んでいいんだと励まされたので大変感謝している。周囲からの応援を糧に今後も精進していきたいと思う。

4. 委員との懇談会(11:14～11:25)

審査員と受賞者を交えたざっくばらんな懇談を行い、論文の執筆や今後の進路等について各委員からアドバイスをを行う等、有意義な意見交換が行われた。

5. 閉式の挨拶(11:25~11:27)

小西委員から、閉会の挨拶として、下記のコメントがあった。

- 今回3回目の開催であるうない奨励賞の受賞おめでとうございます。女性リーダーとして夢と希望がいっぱいだと思うが、あまり頑張りすぎないでほしい。なぜ女性研究者を増やさなければならないかというと、女性が女性でいるだけでアンハッピーになるからであり、女性はそのままの感覚でいいという意識を広げるためには研究者の母数を増やすことが必要である。Kimさんがハッピーである事が一番大事であり、ハッピーであれば周囲にも広がり、リーダー性が更に高まると思う。うない奨励賞の3回目の受賞者として、琉大の後輩のために貢献することも期待している。

6. 集合写真撮影(11:27~11:30)

表彰者および各委員で琉大ロゴを背景に集合写真撮影を行った。

2024.2.29(木)令和5年度うない奨励賞表彰式（場所：第二会議室）



2024.2.29(木)令和5年度うない奨励賞表彰式（場所：第二会議室）



令和5年度 琉球大学女子学生学術研究等活動うない奨励賞 募集要項
【締切延長】

1 目的

琉球大学（以下「本学」という。）では、本学に在籍する女子学生^註に対し、その意欲的な研究活動や社会貢献等の活動を奨励し、継続的に研究に取り組む動機付けにしてもらうために、琉球大学女子学生学術研究等活動うない奨励賞を授与する。本賞を通じて将来の学術研究を担う優秀な若手女性研究者および未来社会を牽引する女性リーダーの育成に繋げ、男女共同参画及びダイバーシティの推進等に資することを目的とする。

注：本賞においては、応募者が自認する性を以て「女子学生」と定義する。

2 応募資格

- ・応募時点において、本学に在籍する女子学生であること。
(過去に本賞を授与されたものは除く)
- ・すでに発表された論文や著書等の業績または地域及び国際社会への貢献等、他の学生の模範となる顕著な実績のある者であること。
*注 鹿児島大学大学院連合農学研究科（博士課程後期）に在学し、主指導教員が本学に在職する者を含む

3 選考

応募者の研究その他の活動における主要業績や、研究や社会貢献等の活動の重要性、当該活動に対する今後の意欲・見通し等について、学内に設置する選考委員会において厳正かつ公正な審査を行い、受賞者を決定する。

4 表彰

賞状と奨励金（5万円）を授与する。

5 応募方法

応募者は、以下を指定Formsにて応募する。

(1) うない奨励賞応募フォーム(応募者用)

<https://forms.office.com/r/u7AmqrZyeY>

※研究や社会貢献等の取組の顕著さを示す印刷物や成果物をアップロードする。

※提出物の具体例については「応募フォーム」の「11. 主要業績欄」の記述を参照。

(2) うない奨励賞推薦フォーム(推薦者用)

<https://forms.office.com/r/vkk1SkrDtd>

※指導教員等の推薦者に入力いただく。

6 提出期間

令和5年11月10日(金)から令和6年1月9日(火)（17時まで）【期限厳守】

7 選考方法

第1次審査（書面審査）と、プレゼンテーション等の方法で評価する第2次審査（面接審査）による総合的な評価に基づいて受賞者を決定し、選考結果を応募者に通知する。なお、第1次審査は令和5年12月中旬、第2次審査は令和6年1月中旬に実施する。

8 選考結果の通知と公開

第1次審査の選考結果は、令和6年1月中にすべての応募者に通知する。第2次審査の選考結果は、令和6年2月中に第2次審査の対象者に通知する。選考結果は、琉球大学公式ホームページ、ジェンダー協働推進室ウェブサイト及び表彰式等を通じて公開する。

9 表彰式

令和6年2月～3月に表彰式を行い、受賞者に賞状及び奨励金を授与する。表彰式において、受賞者は研究活動についての発表等を行う。

10 その他

- (1) 応募フォーム等に記載されている個人情報、本賞の選考及び本賞に関わる連絡にのみ利用するものである。
- (2) 応募フォームは、日本語または英語で作成するものとする。
- (3) 研究活動における顕著な業績を有する応募者の推薦フォームは、応募時点での指導教員（年次指導教員、研究指導教員等）が作成するものとする。また、社会貢献等の顕著な活動において実績を有する応募者は、学内の指導教員のほか、応募者の活動上の指導者（アドバイザー）等、活動の内容や意義などをよく理解する学外の指導者に推薦フォームの作成を依頼することができる。指導教員や指導者が複数いる場合は、そのうち1名が推薦フォームを作成するものとする。
- (4) エビデンス資料をデータでアップロードする際、データファイルに応募者名がわかるようにファイルにタイトルを付けること。
- (5) 選考基準・結果の内容等については、情報公開等を行わない。
- (6) 受賞者の氏名、略歴及び研究業績等は公表されるので、応募に際し、応募者及び推薦者は予め承知しておくこと。

11 応募先・本賞に関する問い合わせ先

総務部職員課 電話：098-895-8027・8022

メール：jnsyoku@acs.u-ryukyu.ac.jp

第3回 うない奨励賞

募集中

「うない奨励賞」は、研究や社会活動等がんばる琉大の女子大学生・大学院生の活躍を応援することを目的として琉大に新設された賞です。

締切延長！
2024年
1/9(火)

●応募資格 ※詳細は募集要項を参照

- 応募時点において、琉大に在籍する女子学生であること。
- 刊行された論文や著書等または地域及び国際社会への貢献等の実績があること。

注：本賞は応募者が自認する性をもって「女子学生」とします。

●応募書類

募集要項および応募書類の様式はQRコードからダウンロードできます。

●問合せ先

琉球大学 総務部 職員課

TEL：098-895-8022

e-mail：jnsyoku@acs.u-ryukyu.ac.jp

